

緊急事態！！ 豚インフルエンザ パンデミック(大流行)警戒！

WHOが「緊急事態」声明

メキシコと米国で豚インフルエンザが人に感染
メキシコで80人以上死亡、1000人以上感染

世界保健機関(WHO)は24日、両国の患者から採取されたウイルスの遺伝子構造が一致したことを明らかにした。両国での流行が関連したものであることを示唆するもので、WHOは、感染拡大への懸念を強めています。

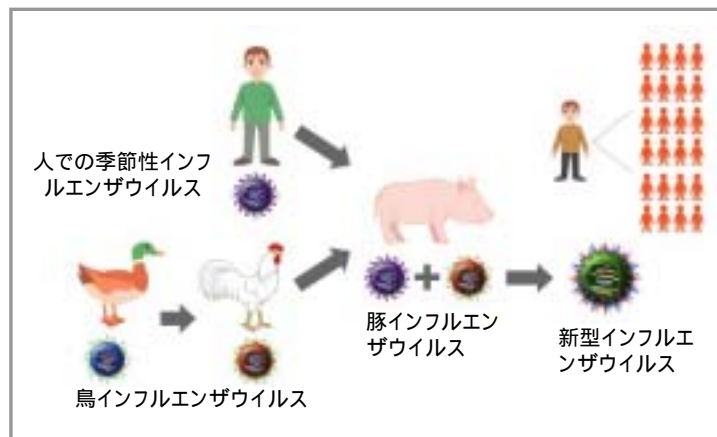
米疾病対策センター(CDC)は同日、米国内での感染は、H1N1型の豚インフルエンザで、人から人への感染と断定しました。

メキシコ保健相によると、豚インフルエンザへの感染が疑われる死者が25日夕までに81人に達したことを明らかにしました。感染が確認されたのは20人。感染者数は1000人以上に上ったとしています。また、米国での感染者は11人、ニューヨークで感染の疑い8人、ニュージーランド、欧州でも感染の疑い例がみられています。

メキシコでインフルエンザのような病気は3月18日に最初に確認され、4月になって急増、発生から1か月以上経過している可能性があるため、感染拡大がいっそう懸念されている。

通常、人に感染しにくいはずの豚インフルのウイルスが広範囲に広がったことが確認されたため、感染拡大がいっそう懸念されています。

今回検出されているウイルスは従来存在するH1N1型で、新型インフルエンザ発生に警戒されている鳥インフルエンザ(H5N1型)とは異なります。厚労省の担当者のコメントでは「H1N1でも感染力や毒性が非常に強ければ新型インフルエンザと定義されるが、まだ判別がつかない」。



鳥インフルエンザウイルスが豚を介して新型インフルエンザウイルスに変異すると考えられている経路

パンデミックに備えた感染管理

感染経路を知ろう！！

インフルエンザの感染経路は、おもに飛沫感染と接触感染といわれています。



感染した人が咳やくしゃみをすることで排泄する、ウイルスを含む飛沫(0.005mm以上の水滴)が飛散し、これを健康な人が鼻や口から吸い込み、ウイルスを含んだ飛沫が粘膜に接触することによって感染する経路です。飛沫が届く範囲は1～2m程度とされています。



接触感染とは、皮膚や粘膜の直接的な接触や、手、ドアノブ、手すり、便座、スイッチ、ボタン等の表面を介しての接触で病原体が付着することによる感染のことです。病原体に汚染された食品・物・手指、病原体を含む汚物・嘔吐物を介して主に口から体内に侵入します。

外出時は、特に注意を！！

外出時の感染を避けるため、なるべく人ごみをさけましょう。マスクを着用しましょう。



ゴーグル、帽子、コートを着用すると、より効果的です。外出先での除菌のために携帯用の除菌剤、手洗いができない場合のため速乾性のアルコールハンドジェル等を携帯しましょう。

外出時から帰ってきたら、必ず手洗いとうがいをしましょう。

手洗い後、アルコール消毒薬で消毒するとより効果的です。



万が一に備え、家庭での備蓄を！！

パンデミック発生時には、物流の停滞、外出自粛等が起こる可能性があります。ご家庭で、2週間～2か月分の食料品、生活必需品等を備蓄しておきましょう。

個人での備蓄物品の例

- | | | |
|---|--|---|
| 食料品
□ 米
□ 乾めん類(そば、そうめん、ラーメン、うどん、パスタ等)
□ 切り餅
□ コーンフレーク・シリアル類
□ 乾パン
□ 各種調味料
□ レトルト・フリーズドライ食品
□ 冷凍食品(家庭での保存温度、停電に注意)
□ インスタントラーメン、即席めん
□ 缶詰
□ 菓子類
□ ミネラルウォーター
□ ペットボトルや缶入りの飲料
□ 育児用調製粉乳 | 日用品・医療品
□ マスク(不織布製マスク)
□ 体温計
□ ゴム手袋(破れにくいもの)
□ 水枕・氷枕(頭や腋下の冷却用)
□ 漂白剤(次亜塩素酸:消毒効果がある)
□ 消毒用アルコール(アルコールが60%～80%程度含まれている消毒薬)
□ 常備薬(胃腸薬、痛み止め、その他持病の処方薬)
□ 絆創膏
□ ガーゼ・コットン
□ トイレトペーパー
□ ティッシュペーパー
□ 保湿ティッシュ(アルコールのあるものかないもの) | □ 洗剤(衣類・食器等)・石鹸
□ シャンプー・リンス
□ 紙おむつ
□ 生理用品(女性用)
□ ごみ用ビニール袋
□ ビニール袋(汚染されたごみの密封等に利用)
□ カセットコンロ
□ ボンベ
□ 懐中電灯
□ 乾電池 |
|---|--|---|

新型インフルエンザ及び鳥インフルエンザに関する関係省庁対策会議「新型インフルエンザ対策ガイドライン」より

豚肉は大丈夫？

豚肉や豚肉の加工品を食べることによって、経口感染するものではありません。中心温度71℃で調理することにより、インフルエンザウイルスは死滅します。調理後は、念のため、調理器具や手指の消毒をするといいでしょう。

ウイルス除去・除菌に

二酸化塩素のチカラ！

二酸化塩素分子は、フリーラジカルという独特の構造をもち、強力な酸化作用があります。ターゲットとなるウイルス、細菌、カビなどのタンパク質を構成するアミノ酸チロシンとトリプトファンを特異的に酸化アタック。ターゲットの性質が変わり、機能しなくなるのです。

